

新屋敷地点水力発電事業性評価調査(H30)

1. 事業の目的

新屋敷地点における水力発電計画の事業性評価を行うために、水路トンネル計画地点における水路トンネル設計業務を行い、詳細に概算費用を算定する。

2. 事業の内容

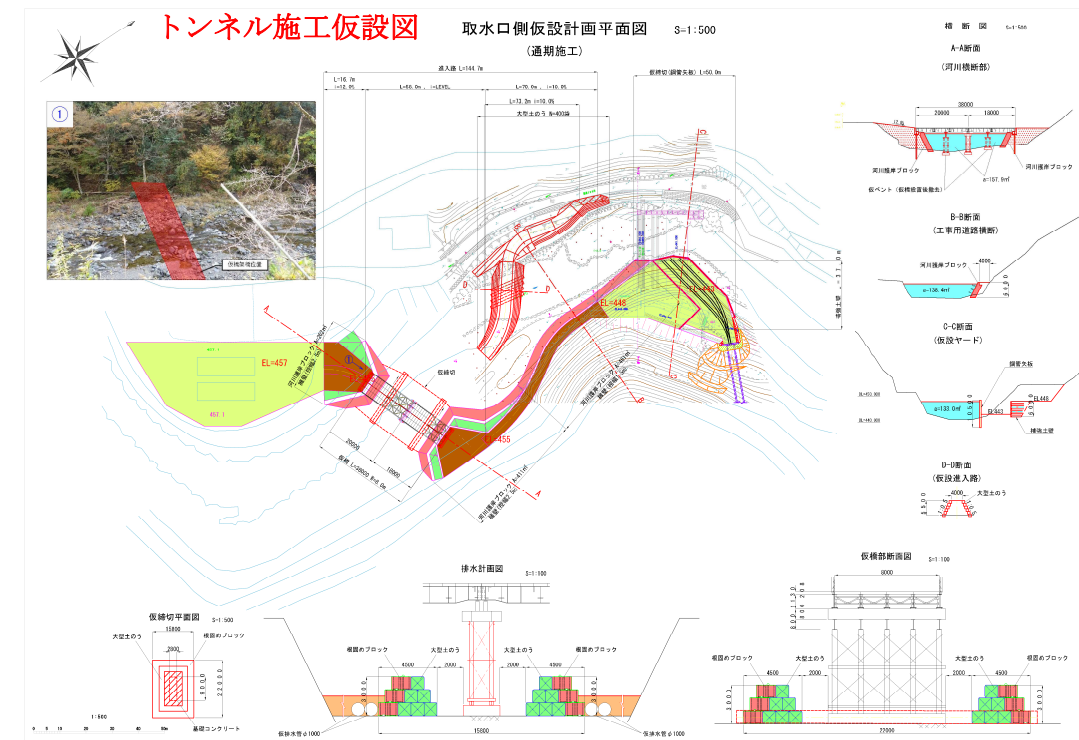
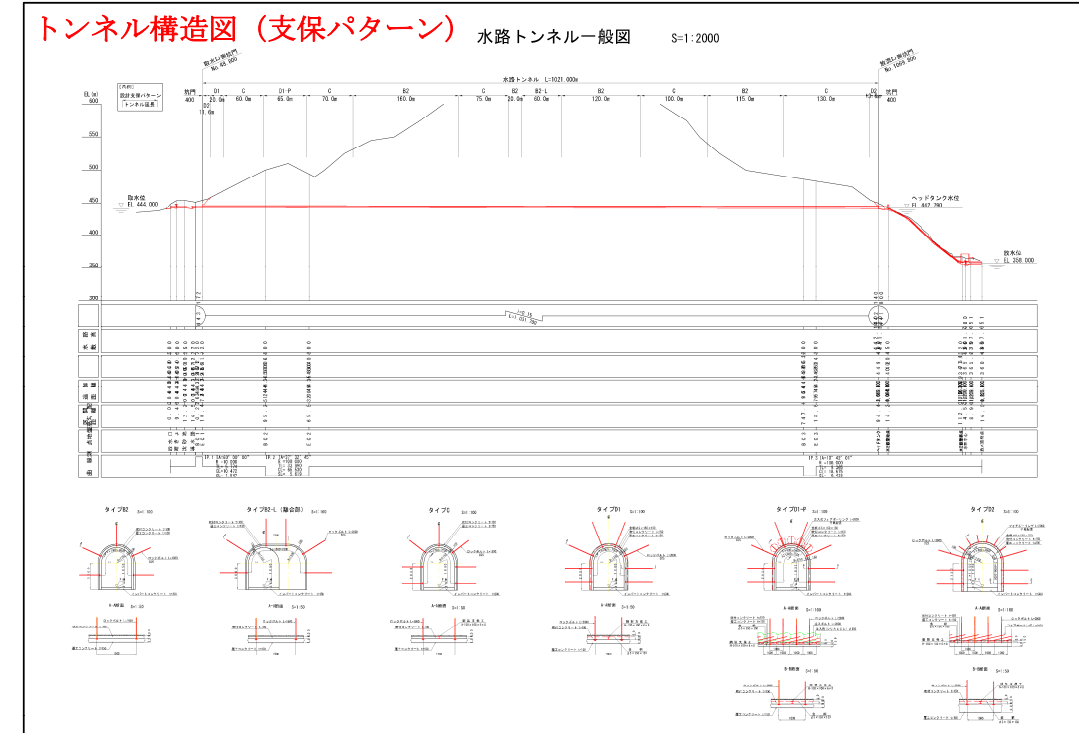
- (1) 事業者名
宮崎県企業局
- (2) 事業名
新屋敷地点水力発電事業性評価調査(H30)
- (3) 事業期間
平成30年6月5日 ~ 平成31年2月8日
- (4) 調査を実施する発電設備の概要
 - a. 発電形式 : 水路式・流れ込み式
 - b. 使用水量 : 1.5m³/s
 - c. 有効落差 : 83.82m
 - d. 出力 : 990kW

3. 平成30年度の事業実施概要

①水路トンネル設計

水路トンネルの計画地点において、ボーリング調査及び弾性波探査等の成果を基に、水路トンネルの構造検討(設計支保パターン等)、仮設計画検討(施工ヤード・仮設道路等)、施工計画検討を実施し、詳細な概算費用の算定を行った。

4. 事業の成果等



5. 事業スケジュール

調査内容	平成30年度				
	4/1	7/1	10/1	1/1	3/1
水路トンネル設計業務		■■■■■			

